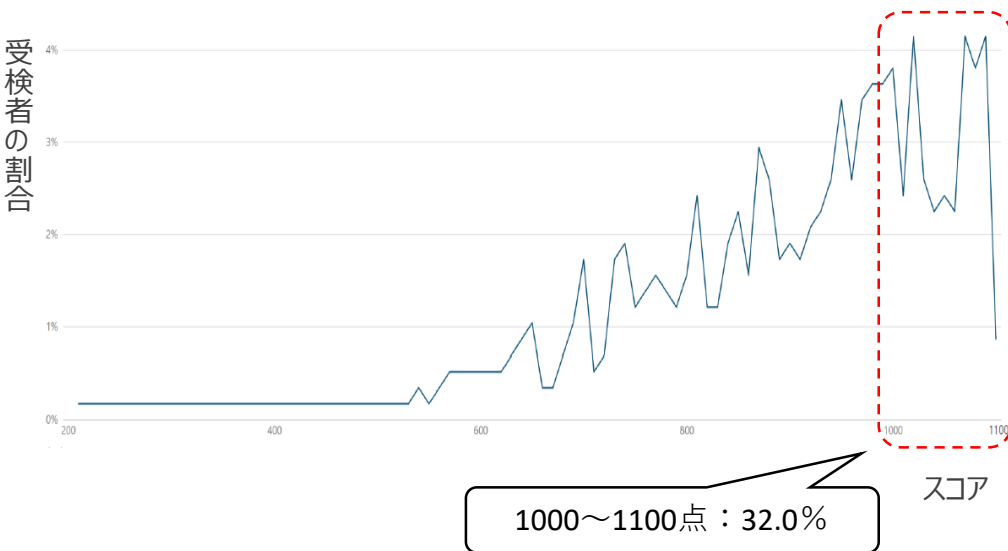


# 令和5年度 小学校英語教育推進校における英検ESG結果概要

テストの名称	英検ESG(Elementary School Goals) 確認パッケージ／公益財団法人日本英語検定協会						
テストの特徴	児童の英語4技能を測定し、英検級・スコアの目安がわかる。 実際の英検の問題とは異なり、学習指導要領に準拠した問題を英検が独自に開発している。 英検の合格証明書は発行されない。						
測定レベル	5級（中学校初級程度）						
受検校数	18校	受検学年	小6	受検者数	622名	受検日	11月の学校が希望する日

## 4技能総合スコア分布

- 高いスコアを示すグラフの右側に移るにつれて、分布の割合が大きくなっている。
- 1000～1100点の範囲に32.0%の受検者が分布している。



## 技能別級判定と受検者の割合

	平均スコア	5級基準スコア	5級に判定される受検者の割合	
			技能別	2技能
読む	236.3	236	66.0%	62.5%
聞く	198.9	183	59.0%	
話す	232.1	-	-	-
書く	240.2	-	-	-

## 得点率が低かった問題例

**ライティング** 第1部 文字を書こう

【出題のねらい】  
文字の名前を聞いて、その文字を書ける。

これから先生が英語の文字の名前をひとつ言います。それを聞いてその文字を書きましょう。音楽が鳴っている間に書きましょう。では、はじめます。

小文字で書きましょう。m  
※小文字または大文字で書くよう指示があります。

**解答例**

m

**スピーキング** 第3部 自分のことについて話そう

【出題のねらい】 受験者自身の日課・習慣・できること・好きなことについて発表する。

自分の好きなことやできること、日頃の習慣について先生に伝えてみましょう。イラストも参考にしてみましょう。プザーが鳴ったら話しましょう。では、はじめます。

あなたが一日の中ですることを一つ教えてください。イラストも参考にしてみましょう。プザーが鳴ったら話しましょう。

**解答例**

I eat breakfast.

小学校英語教育推進校では、小学校6年生の段階で5級程度（中学校初級程度）相当と判定される児童が62.5%となっており、児童の英語力が向上している。